指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1)	公の施設の名称	倉敷市水島障がい者支援センター		
(2)	指定管理者	所在地 倉敷市笹沖180番地名 称 社会福祉法人 倉敷市総合福祉事業団 代表者 理事長 山 崎 要		
(3)	公の施設の所管部署	社会福祉部 障がい福祉課		
(4)	評価対象期間	平成31年4月1日から令和2年3月31日まで		

2 総合評価結果

(1)	市の評価	今年度は、「他機関との連携」を重視して評価 した。 指定管理者への聞き取りや自己評価によると、	総合評価
		関係機関と積極的に連携を図ることで,利用者の ニーズに合わせたサービス提供を実施したこと, また施設を利用した貸し館を積極的に行うこと で,障がい者支援団体との交流に努めたことは評 価できる。	A
(2)	指定管理者の自己評価	・前年度と比較して利用登録者数は増加したが、 やや減少しており、面談・電話による相談対応及 ス調整会議による対応も減少した。障がい者(児 族等が抱える不安軽減や情緒安定による支援を中 祉サービス調整、経済面でも関わるようにし、個 合わせて関係機関と連携しながら支援を行った。 ・地域に根ざした障がい者支援センターとして、 あい祭りや心の健康講座を実施し、地域住民の方 行った。はばたきふれあい祭りでは例年参加され 稚園が不参加である中、参加者の増加を図ること ・「参加者の増加に向けた定例行事や季節行事の 況」について、定例会で企画運営について話し合 方でも気軽に参加できるようにしたり、利用者主 るよう実施した。 ・重点目標のひとつである「地域に根ざした障が ター」について、センターPR に努めると共に物 クッキング教室等を行う障がい者支援団体への 積極的に行った。	び)心々 はにてが企い体 いづ問び行ニ た発るき・初参 支りケの,ズ ふ動元。営てに セ室ー家福に れを幼 状のな ンや

		・ほぼ90%の利用者がセンター管理運営や職員の応対等概ね
		満足している回答があった。
(3)	アンケート結果の概要	・サロンの充実や、センター運営に関する要望・意見が寄せら
		れた。
		・アンケート結果については別紙のとおり。

3 施設の利用状況

(1)	利用実績			今年度	前年度	特記事項(前年比)
		利用登録者		193 人	188 人	102%
		施設利用者		16,859 人	17,193 人	98%
		相談支援	面接相談	6,135 件	6,849 件	89%
			電話相談	2,573 件	2,995 件	85%
			家庭訪問	509 件	550 件	92%
		ケース調整会議		115 件	118 件	97%
(2)	事業の内容	 (1)日常生活支援 (2)在宅福祉サービスの利用援助 (3)相談・情報提供 (4)特定相談支援事業及び障害児相談支援事業 (5)地域交流・啓発活動 (6)障がい者及びその家族等の地域生活の支援 				

4 収支

	総額 37,029千円	
(1) 収入	市からの指定管理料 (委託料)	35,248千円
(指定管理者の収入)	利用料金	1,699千円
	その他の収入	8 2 千円
	総額 38,756千円	
	主な支出 人件費	28,458千円
	光熱水費	2, 134千円
(2) 支出	修繕料	9 千円
(指定管理者の支出)	備品購入費	0 千円
	消耗品費	6 2 7 千円
	施設管理委託費	7 0 7 千円
	その他経費	6,821千円